

県政報告2020. No2



スポーツ立県視察



吉松源昭氏 第70代福岡県議会議長

吉松議長就任祝賀会



大根川浚渫箇所



米多比川被災箇所



谷山川被災箇所



青柳川被災箇所

新型コロナウイルス感染症の状況が日々刻々と変化する中、一日も早い終息と皆様のご健康を祈念申し上げます。
さて、私が副委員長を務めます建築都市常任委員会においては、西鉄天神大牟田線（春日原～下大利）連続立体交差事業の工期延長による様々な問題、そして委員を務めますスポーツ立県特別委員会におきましては総額50億円にも及ぶアスリート支援のための基金の策定などに尽力して参りました。

また、6月議会における一般質問は煩雑な事務作業によって業務がひっ迫している状況を鑑み、「ICT化の推進による保育士の業務負担の軽減」について、そして9月議会における一般質問は求職者を探している企業側からみた「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた雇用対策」について小川 洋福岡県知事へ質問いたしました。

古賀市におきましては、令和2年7月豪雨時の被災箇所、青柳川護岸4箇所、谷山川護岸1箇所、米多比川護岸1箇所、計6箇所の工事を令和2年12月より開始いたします。昨年度、大根川、米多比川、谷山川の3箇所の浚渫しゅんせつを行うことができました。そして、今年度も大根川庄橋上流140m、米多比川柳鶴堰周辺180mの2箇所の浚渫しゅんせつ工事を実施することになりました。その他、行政区から陳情をいただいた薬王寺川護岸補修及び各河川の草刈も実施いたします。ご尽力をいただいた関係各位に感謝いたしながら今後も働きかけて参ります。